

番号	タイトル	内容	時間	形式
7-296	シェアしてみたら わかったこと	東京のどこかにあるシェアハウスが舞台。年齢や社会的立場も異なる人たちが同じ屋根の下で暮らすことで気づいていくことを描いています。4つのテーマ：「外国人に関する人権」「性自認や性的指向に関する人権」「外から見にくい障害のある人の人権」「災害時の人権」を柱に、ドラマと解説を織り交ぜた構成。基本的な気づきを持つことができます。	46分	ドラマ 解説・ 活用の 手引き 有
7-301	家庭からふりかえる人権 話せてよかった	日常の中の思い込みによって生じる問題を描き、相互理解のためのコミュニケーションによって、その問題と向き合うことが提案されています。自分の中にある思い込みに気づき、自分も相手も尊重する人間関係を築き、職場や家庭内で「人権」について話し合うきっかけになる内容です。	27分	ドラマ 解説書・ ワークシート有
7-302	カンパニユラの夢	社会問題となりつつある8050問題には、地域との接点を失い、その家庭の生活が困窮するなどの課題があります。この作品は、その課題を表しながら、「ひきこもりが誰にでも起こりうること」と、「8050問題に直面する家族の苦悩を知ること」「地域社会とのかかわり方」などを合わせて考えることができる内容です。	36分	ドラマ 活用 ガイド 有
7-303	ガラスのうさぎ	児童文学作家の高木敏子さんが「戦争の恐ろしさと、平和の尊さを教えたい」と自らの経験を元に執筆された原作「ガラスのうさぎ」（金の星社出版）に基づいて作られたアニメーション映画です。 太平洋戦争末期、疎開、空襲、肉親の死など過酷な体験をしながらも生き抜く小学生の敏子の物語を通して、反戦平和、命の尊さ、人とのつながりなどを考えることが出来る作品です。	83分	アニメ 映画
7-309	一瞬の雨	非正規雇用の単身世帯、母子家庭、学生の生活苦など、コロナ感染拡大によって、厳しさを増している生活困窮の現状を取り上げた作品で、実際に起こった事件を基に作られたものです。救済を求めることへの抵抗や恥ずかしさをつくっているものは、何なのかをみつめ、だれもが幸せになる当然の権利があることを改めて考える作品です。	28分	ドラマ
7-311	ハーヴェイ・ミルク	ゲイと公言して、全米初の公職（サンフランシスコ市市政執行委員）に選ばれたハーヴェイ・ミルクの活動と、その暗殺事件の裁判を記録した世界のドキュメンタリー映画史上に残る傑作。民主主義の基本が描かれていると大学でも多く取り上げられています。	87分	ドキュメン タリー映画
7-313	あなたの笑顔が くれたもの ～周りから見にくい 障害・生きづらさ～	主人公は、発達障害に悩む幼馴染や、オストメイト（人工肛門保有者）の女子高生、祖母の介護をしている同僚という、それぞれ周りからは見えにくい生きづらさを抱えた3人との関わりから、自分の思い込みに気づき、変わる決意をします。外見で決めつけたり、「障害者」や「ヤングケアラー」などのカテゴリーで人を判断したりせず、一人一人が考えや感じ方も違う人間であることを理解して、向き合うことの大切さを学ぶことができます。	37分	ドラマ 解説書・ ワークシート有
7-317	バースデイ	主人公は、娘から自認する性が男性であることを告げられ、激しく動揺します。親としての感情ゆえに、はじめは拒絶しますが、周囲の人々との交流などにより、性の多様性について少しずつ理解が進み、自分らしく生きようとする我が子の苦悩や願いに気づき、向き合っていくとします。性的少数者について理解するきっかけとし、その多様性を認め、互いの人権を尊重することを目指す作品です。	37分	ドラマ 活用 ガイド 有
7-318	灰色の青空 ～薬物乱用の 背景を見つめて～	中学生の陽菜は、日頃から級友との関係性に悩み、学校生活にしんどさを感じ、従姉の莉子は、そんな真面目過ぎる性格の陽菜を心配します。ある日、陽菜は友人から市販薬のオーバードーズを勧められます。陽菜は興味を持ちながらも、以前に莉子から薬物の危険性を聞いていたため、その誘いを断りますが、学校で大きなストレスを感じた陽菜は、精神的な苦痛から逃れるため市販薬のオーバードーズを試してしまう…。	22分	ドラマ 解説書 有

人権 DVD 2025

ドラマ・映画・アニメーションなど

**貸出
無料**



四日市市人権センターでは、人権啓発のためのビデオ・DVDの貸し出しを行っています。
ご家族とご一緒に、また地域でお集りの際などにご活用いただき、身近な人権課題を知っていただきたいと思います。

- **ご利用にあたって** □
- **貸出本数** 1回につき5本まで
 - **貸出期間** 貸出及び返却日を含め15日以内
 - **申込方法** 直接 人権センターへお越しいただくか、電話又はFAXでご予約ください。
 - **受取・返却** 直接 人権センターへお越しいただくか、お近くの地区市民センターでお受取り、ご返送ください。
(ご自宅等への郵送は行っていません)

**四日市市
人権センター**

開館時間 月～金 8時30分～17時15分
休館日 祝・休日、年末年始
所在地 〒510-0085 四日市市諏訪町2番2号
(総合会館7階)
電話番号 354-8609 / FAX 354-8611
E-mail jinkencenter@city.yokkaichi.mie.jp

おすすめ DVD
作品紹介

- 人権センター所蔵の DVD の一部です。
- 人気の高い作品の場合は、予約状況によって貸出期間の調整をお願いすることがあります。
- ご不明な点等はお気軽に人権センターにお問い合わせください。



番号	タイトル	内容	時間	形式
1-122-2	new! きつねのかんちがい	私たちの身の回りの「かんちがい」や「思い込み」「きめつけ」が相手を傷つけたり、苦しめたりすることがあります。奈良地方に伝わる民話をもとに製作されたこの作品を通し、相手を大切に思う気持ちとは？仲良くするためには？などを考えることができます。	28分	アニメ
7-320	new! 小学生の情報モラル教室 1巻 学ぼう!スマホのトラブルを防ぐマナーとルール	ドラマ編と解説編で構成されています。子どもたちに、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考えさせ、トラブルにつながる行動の自覚を促し、正しい判断力が育成されることを狙いにつくられた作品です。	24分	ドラマ 解説 付き
7-321	new! 小学生の情報モラル教室 2巻 考えよう!スマホを使った上手なコミュニケーション	1巻…学ぼう!スマホのトラブルを防ぐマナーとルール ■スマホと個人情報の守り方 ■スマホ依存症 ■ネットいじめ 2巻…考えよう!スマホを使った上手なコミュニケーション ■気持ちをつたえるために ■ネットの出会いに注意	23分	ドラマ 解説 付き
2-032	サラーマット ～あなたの言葉で～	訪問介護事業所で働く珠美は、新しく職場にきたフィリピン人に対し、様々な「違い」を「壁」だと捉え、面倒な存在と感じてしまいます。対立や交流を通して、新たな視点に気づかされ、「違い」は様々な問題解決の糸口になることも学んでいきます。多文化共生社会の実現を目指す人権啓発ドラマです。	36分	ドラマ 活用 ガイド 有
3-068	夕焼け	主人公・瑠依は「家族のことは家族するのが当たり前」という思い込みから、しんどさを感じながらも気持ちを押し殺して生活しているヤングケアラー。しかし小学校時代の担任であり元ケアラーの灯との交流によって、将来に向き合うための一歩を踏み出します。お互いを気にかけて、人と人がつながっていくことが、ケアラーとその家族が抱える問題解決の糸口になる。『だれもが人権尊重される社会』の実現を目指すことを目的とした人権啓発ドラマです。	35分	ドラマ 活用 ガイド 有
5-058	風の匂い	スーパーマーケットで働く歩と正人が主人公。歩には知的障害がありますが、子どものころは共に遊び、学ぶ「大切な友だち」でした。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障害者という壁。その壁を作っているのは誰なのか。社会的な課題でもある「合理的配慮」についても触れ、見る人が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマです。	34分	ドラマ 解説書・ ワークシート 有
5-075	きこえなかったあの日	東日本大震災から10年。手話言語条例の制定が進み、日本各地で起こった様々な災害現場でも、手話で会話ができる福祉避難所や、絵や文字による情報保障、そして、ろう・難聴者による災害ボランティアなど、これまで見られなかった新しい動きが生まれていた。2013年に『架け橋 きこえなかった3.11』を発表した今村監督は、現在も宮城に通い、熊本地震、西日本豪雨、新型コロナウイルスの流行といった困難の渦中にある耳のきこえない人たちの姿を記録し続けている。今村監督がみつめた、耳のきこえない人々と災害、その10年の記録。	116分	ドキュメン タリー映画
5-078	こころの通訳者たち What a Wonderful World	耳の聞こえない人にも演劇を楽しんでもらうために挑んだ3人の舞台手話通訳者たちの記録。その映像を目の見えない人にも伝えられないか？見えない人に「手話」を伝えるには—。この映画は、聴覚障害者や視覚障害者のためのサービスを提供している小さな映画館代表の平塚さんが中心となって、いろいろな人の意見や協力を得ながら、音声ガイドを制作録音する作業を追ったドキュメンタリーです。見えない人と、聴こえない人、そして通訳者たちに対話が生まれ、互いに知らなかったことに気づいていく。	94分	ドキュメン タリー映画

番号	タイトル	内容	時間	形式
6-019	「やさしく」の意味 —おばあちゃんは 認知症だった—	敦賀市で開催された「小中学生の認知症サポーター作文コンテスト」で、最優秀作品に選ばれた小学4年生の作文「『やさしく』すること」ということを脚色したドラマ形式の教育映画です。全国の認知症患者、その家族、そして彼らを取り巻く地域社会から、一人ひとりが安心して暮らしていくためにできる工夫とは何かを示唆しています。	33分	ドラマ
7-040-2	地球が動いた日	1995年1月17日未明、大震災が神戸を襲った。6年生の剛の家も崩壊、クラスメートの和幸君はたった1人の家族である父親を失い、仲良しだった美帆ちゃんは、家族と一緒にその短い生涯を閉じるのだった。避難所で和幸君の心痛に触れる剛。同時に人々の心づかいや励ましの中で、人の繋がりの大切さを知っていく・・・。	75分	アニメ 映画
7-230	親愛なる、あなたへ	定年退職前に妻と死別し、一人暮らしで籠りがちな毎日過ごす男性が、地域の人たちとかかわり繋がっていく姿を通して、一人ひとりの「気づき」こそが、互いに支え合う力が低下した地域の「再生」につながることに、無関心・無理解という冷たい壁を破って、温かい見守りと相互支援を進めることが、周りの人だけでなく自分にも大切だということを語りかけます。	37分	ドラマ
7-238	クリームパン	子どもへの虐待や若者の自殺など社会問題になっている事件を通して、社会や地域の中で孤立している人々に対する正しい理解を訴えるとともに、このドラマを見た方々に、今一度、「いのち」について自分の問題として考えていただくための人権啓発ビデオです	36分	ドラマ
7-240	桃香の自由帳	核家族化や都市化が進む中、互いにふれあい、支え合うことが少なくなっています。そのため、同じ地域に暮らしていても名前さえ知らなかったり、相手のことを誤解して排除したりするなど、私たちは気づかないうちに「人とのつながり」を自ら断ってしまう事があります。現代を生きる私たちが見失いつつある人と人との寄り添い、共に生きる温かな世界について考えます。	36分	ドラマ
7-252	ほんとの空	自分の住むマンションは、面倒な人が多く住むと感じている主人公の弓枝は、息子の友だちを思う純粋な気持ちや、他国から引っ越してきた隣人と接して、自身の誤解や偏見に気付いていきます。人と深く向き合い、すべての人権課題を自分に関わるものとして捉え、日常の行動につなげていくことを目的としています。	36分	ドラマ 解説書・ ワークシート 有
7-253	家庭の中の人権 生まれ来る子へ	「家庭の中の人権」に目を向け、祖父母と孫夫婦の会話を通して、私達の身の回りにおける人権問題をクローズアップしました。家庭の中で、人権の尊さについて語り合い、伝えていくことは、すべての「いのち」を大切にすることでもあります。気づくこと、そして行動することの大切さを描きます。	25分	ドラマ 解説書 有
7-255	ヒーロー	働き盛りのサラリーマン男性が、町内会副会長を受けたために秋祭りヒーロー役をし、転倒して骨折。せつかくのリフレッシュ休暇を家で一人で過ごすことになりました。これをきっかけに地域と関わりはじめ、様々な人と出会い、自分の家族との絆も深めていきます。新たな地域のつながりを結んでいくことの大切さを実感してもらえる作品です。	34分	ドラマ 解説書 有
7-276	あした咲く	独身会社員の妹・茜と、専業主婦の姉・翠。それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤。姉妹での対立や父との会話、そして地域の人々とのふれあいを通して、別の視点や価値観に気づきます。女性はもちろんすべての人が「自分の花」をイキイキと咲かせることのできる、多様性尊重社会。その実現を目指すきっかけとなる人権啓発ドラマです。	36分	ドラマ 活用 ガイド 有
7-277	君が、いるから	母親からの心理的虐待に悩む若者・奏。生き方を制限され、自分が愛されていると感じることが出来ず、自己肯定感の低い彼女が、コンビニエンスストアを舞台とした「ほんの小さな冒険」をきっかけに少しずつ変わっていきます。友とところを通わせ、信頼することの先に「希望」と「幸せ」がある事を奏の成長を通して描きます。	33分	ドラマ 活用 ガイド 有